

平成30年度12月補正予算について

1 一般会計

(1) 補正額 1, 211, 487千円

(2) 補正後の予算額 72, 429, 245千円

[主な内容]

(歳出)

○市民ホール整備基金・社会福祉基金・ふるさとみどり基金の積立て(補正予算書22・24・26頁)

○防災行政無線(固定系)子局移設工事費の増額(繰越明許費の追加)(補正予算書22頁)

○過年度国県支出金等返還金の増額(補正予算書22頁)

○過年度市税等過誤納還付金及び加算金の増額(補正予算書22頁)

○市民税システム及び国税連携システム改修費の計上(補正予算書22頁)

○収納システム及び電子申告受付システム改修費の計上(補正予算書22頁)

○戸籍情報システム外字情報抽出委託料の計上(補正予算書22頁)

○県知事及び県議会議員選挙費の計上(補正予算書22頁)

○市議会議員選挙費の計上(補正予算書24頁)

○障害福祉サービス費給付事業費の増額(補正予算書24頁)

○障害支援区分認定等事業費の増額(補正予算書24頁)

○障害者自立支援医療費給付事業費の増額(補正予算書24頁)

○障がい児通所支援事業費の増額(補正予算書24頁)

○交流促進施設災害復旧事業費の計上(繰越明許費の追加)(補正予算書24頁)

○交流促進施設等整備事業費の減額(継続費の変更)(補正予算書24頁)

◎広域交流施設ゾーン連絡通路整備事業費の計上(継続費の追加)(補正予算書26頁)

◎歴史的風致形成建造物等活用事業費の増額(補正予算書26頁)

○学校図書購入費の増額(寄附金充当)(補正予算書26頁)

◎小田原アリーナ等整備運営事業費の増額(繰越明許費の追加)(補正予算書26頁)

◆繰越明許費の追加

国府津駅周辺整備事業

史跡石垣山保全対策事業

◆債務負担行為の追加

普通乗用自動車借上料(平成30年度から平成37年度)

保育所給食調理委託料(平成30年度から平成33年度)

斎場整備運営事業費(その2)(平成30年度から平成31年度)

道路維持修繕用車両購入費（平成３０年度から平成３１年度）

道路維持修繕事業費（平成３０年度から平成３１年度）

河川維持修繕事業費（平成３０年度から平成３１年度）

学校給食調理委託料（平成３０年度から平成３３年度）

2 国民健康保険事業特別会計

[主な内容]

◆債務負担行為の追加

納入通知書等封入封かん委託料（平成３０年度から平成３１年度）

（補正予算書３５頁）

3 介護保険事業特別会計

(1) 補正額 1,500千円

(2) 補正後の予算額 15,372,941千円

[主な内容]

（歳入）

○繰越金の増額（補正予算書４０頁）

（歳出）

○第１号被保険者保険料還付金の増額（補正予算書４２頁）

4 病院事業会計

(1) 補正額 418,000千円

(2) 補正後の予算額 14,335,909千円

[主な内容]

（歳入）

○医業収益の増額（補正予算書５２頁）

（歳出）

○医業費用の増額（補正予算書５２頁）

5 全会計合計

(1) 補正額 1,630,987千円

(2) 補正後の予算額 161,645,875千円

市議会 12 月定例会補正予算計上の主な事業

●快適で魅力ある生活空間づくり (事業費：170,254千円)	
事業 内 容	広域交流施設の整備にあわせ、お城通り地区の利便性向上と歩行者の安全確保のため、広域交流施設と小田原駅東口駐車場を接続する連絡通路を整備する。 ◎広域交流施設ゾーン連絡通路整備事業費の計上（継続費の追加） (補正予算書26頁)
●文化・芸術の振興 (事業費：222,971千円)	
事業 内 容	歴史的建造物である皆春荘は、近代政治史に大きな足跡を残した元内閣総理大臣山縣有朋の本市に残る唯一の別邸であり、優れた意匠の数寄屋風建築とされ、非常に重要な歴史的価値を有している。また、相模湾や箱根山を臨む素晴らしい眺望や庭園を生かした公園的な休憩施設として活用し、来訪者の増加や賑わいの創出を図るため、当該物件を取得する。 ◎歴史的風致形成建造物等活用事業費の増額 (補正予算書26頁)
●生涯スポーツの振興 (事業費：6,939千円)	
事業 内 容	建設後21年余りが経過した小田原アリーナのサブアリーナについて、老朽化等により雨漏りが発生していることから、屋根の改修を行うための基本設計等業務委託を行う。 ◎小田原アリーナ等整備運営事業費の増額（繰越明許費の追加） (補正予算書26頁)